

中学生招き職場見学会 次世代舗装技術など説明

大成ロック

田村市にある「大成建設グループ次世代技術実証センター」で、8月29日に中学生の職場見学会を開いた。

市内の船引中学校に通う2年生23人がセンターを訪れた^{〔写真〕}（報道発表資料から）。

同社は舗装テストコースを活用し、無人自動運転トラックを5台同時に24時間連続で走行させる耐久実証実験の概要を説明。二酸化炭素（CO₂）を固定したり、長寿命化できたりするような「次世代舗装技術」の実装を目指していると説明した。

生徒らは職員の話に耳を傾け、普段何げなく利用し



ている道路が技術を駆使し造られていることに驚いた様子だった。